

今年もトップアスリートがやってくる

問 文化スポーツ課 (☎514-8465)

スポーツボランティアセミナー & 野村忠宏氏による講演会

日時 6/10(土)13:45～16:00

会場 イオンモール多摩平の森
イオンホール

内容 スポーツボランティアセミナー、野村忠宏氏による「折れない心」をテーマとした講演会

定員 先着200人

申込 6/9(金)までに市役所3階文化スポーツ課、日野市社会福祉協議会、市民の森ふれあいホールで配布する入場整理券を当日持参



みんなといっしょの 運動会～パラスポーツ 体験イベント

日時 10/1(日)9:00～15:00

会場 中央大学第一体育館
(八王子市)

その他 詳細は広報ひの
8/15号に掲載 (予定)



トップアスリートが教える上手な泳ぎ方

日時 8/19(土)10:00～15:00 会場 市民プール

内容 水泳教室など

講師 星奈津美氏(ロンドンオリンピック・リオデジャネイロオリンピック銅メダリスト)、柴田隆一氏(北京オリンピック出場)

その他 詳細は広報ひの7/15号に掲載 (予定)



スポーツ・レクリエーションフェスティバル

日時 10/9(祝)9:30～16:00

会場 市民陸上競技場

内容 アスリートによるスポーツ教室、ランニングイベントなどを予定

講師 増田明美氏(ロサンゼルスオリンピック出場)など

その他 詳細は広報ひの10/1号に掲載



1964東京大会を支えた日野人を紹介

大坂上にお住まいの榎本さん親子は、昭和39年の1964東京大会に関わりました。今年100歳の誕生日を迎えた榎本勇次さんは、当時、八王子市陸上競技協会に所属していたことから、東京オリンピックの陸上競技の審判員として活躍しました。また、息子の和夫さんは、当時、都立南多摩高校の3年生で陸上部の部長をしていたことから、聖火ランナーに選ばれ、京王線高尾山口駅からJR高尾駅の区間約2キロを走りました。当時を振り返って「とにかくもう無我夢中で走りました」と和夫さん。

東京2020大会まであと3年。「また親子でオリンピックを応援したいです。」とお話いただきました。



▲左から榎本和夫さん、勇次さん



日野市民で オリンピックメダルを作ろう!

回収施設・日時

施設名	回収日時
市役所 1 階 市民相談窓口	月曜～土曜日 8:30～17:15 ※年末年始、祝日を除く
七生支所	
豊田駅連絡所	
クリーン センター	月曜～金曜日 8:30～17:15 ※年末年始、祝日を除く

回収品目

投入口(縦5センチ×横30センチ)に投入できる小型家電
例) 携帯端末、デジタルカメラ、ノート型パソコン、携帯ゲームなど
※投入口に入らない小型家電はクリーンセンターでのみお預かりが可能です



市では小型家電に含まれる貴金属を活用して東京2020大会の入賞メダルを制作する「都市鉱山でつくる! みんなのメダルプロジェクト」として、6月1日から右表の施設で回収を始めます。

金メダル一つを作るにはおおむね携帯電話2,000台とパソコン1,000台が必要です(市試算)。

右表の公共施設に回収BOXを設置していますので、皆さまのご協力をお願いします。

鍵のかかるBOXで回収・保管をしていますが、ご心配の方は機器のデータなどを消去してから投入してください。

主催 東京2020組織委員会

問 ごみゼロ推進課 (☎581-0444)

表紙の
ひと

目指せ! 未来のオリンピック

細沼千紗さん(早稲田大学)

広報今号の表紙は、東京2020大会を目指す、日野市在住のアスリート「細沼千紗さん」。

小学5年生からテニスを始め、6年生で出場した中学生以下の市民大会では、見事優勝! 高校時代には国体で優勝、昨年の全日本学生選手権で準優勝するなど輝かしい成績を収めています。

「毎日の厳しい練習を積み重ね、全日本学生選手権(8月)でシングルス・ダブルスの両方で優勝、全日本大学対抗テニス王座決定試合(10月)で早稲田大学12連覇を目指しています。また、オリンピックでのメダルを目標にこれからも練習を頑張りますので、ぜひ応援よろしくお願いします」と力強く語っていただきました。

今後の活躍が楽しみです。



手足の長さを生かしたストロークプレーが魅力